

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	文武両道の放課後等デイサービス「みらいキッズ塾」		
○保護者評価実施期間	令和7年9月1日		～ 令和7年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	令和7年9月1日		～ 令和7年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門性の高いスタッフが中心となってプログラムが作成されている。	学習支援に関しては常勤職員の2名がLD学会に加入し、最新の情報や指導方法を学んでいます。	パート職員への研修を充実させることで、全体の質を向上させてまいります。
2	大学教授など研究者が関わってくれており、エビデンスに則した療育について容易に相談ができる。	研究者とのやり取りにおいて、個人情報の取り扱いに気をつけています。	マニュアル化できる部分はマニュアル化し、より多くの方々が取り入れやすい方法を模索します。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学習や運動などは将来の生活を充実させる上では必要であるが、現状の子どもにとっては面倒で嫌なことであったりするため、意欲的な参加が得られないことがある。	いかに楽しく学習や運動プログラムを実施していくかが課題です。	子どもの興味関心を獲得するため、子どもたちの流行を取り入れる。
2	外部との交流、保護者間の交流がほとんど実施されていない。	将来的に福祉サービスを利用しないような軽微な障がいである児童も多数在籍しており、障害児通所支援事業所の一員として地域と積極的に交流することが、必ずしも有効だとは考えられない場合があります。	障がいの有無に関係なく配慮があるインクルーシブな地域環境があれば、交流して行きたいです。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 文武両道の放課後等デイサービス「みらいキッズ塾」

公表日 令和7年10月11日

令和7年8月31日 31名(内兄弟2

利用児童数(名)

回収数 26名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	2		2		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	23			3		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	1		3	授業参観などがあれば分かると思います	見学可能な旨を定期的にお知らせしていきます。また、面談の際にも、施設内を確認していただきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	1		3		学習の際も周囲が気になる構造となっているのは欠点ですが、現状として改善が難しいところです。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26					
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25			1		家族支援や移行支援が少ない為、計画書への記載内容も抽象的となっており、分かりにくいと思われます。具体的な明記ができるように工夫してまいります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	1		2	今日は何(どんな運動)をするのか楽しみにしています。	日誌の提示以外にも内容が見えてくるように、定期的な通信を行います。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	6	1	4	15		将来的に福祉サービスを使わない児童への配慮として、障がい児施設として公に地域と交流する事をあえて避けていま
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	5	2	5		障がい特性、知的障がいの有無など様々で有るため、面談時にご家庭でできる支援を書面にてお伝えしています。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	26					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25			1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25	1			悩みを相談でき、アドバイスを頂けて助かっている。	指導員全員が共感的に関わっているかと言えば、そうではないので、研修内容を工夫してまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	3	7	10		各デイサービス単位での父母会が必要であるとの意見が多数あるようでしたら、実施したいと考えます。
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22	1		3		送迎を利用されている場合は、送迎時に対応する指導員により差が生じていると思われる、研修等にて工夫してまいります。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	2		8	様子を見れる写真が見れたら良い	定期的な通信を発行してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24			2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24			2		各種マニュアルはホームページにて確認ができます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	1		8		避難訓練を行う日を増やし、全員が参加できるように調整してまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23			3	事故やケガをしたことがないのでわかりません。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	26					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	23	3			いつも楽しみにしています。	学習と運動療育を行っており、苦手なことにもチャレンジしてもらっているので、今後も工夫してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	26				丁寧な支援を有り難うございます。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		文武道道の放課後等デイサービス「みらいキッズ塾」				公表日	令和7年 10月 11日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6					
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		チェックシートをつかって衛生と安全面の点検を行っている			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6					
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6					
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6					
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		研修頻度は十分だと思いますが、内容的に難しいものもあり全員ができるようになることは難しいかもしれません。			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6					
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6					
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		合理的配慮一覧表などで必要な情報を確認してから子どもたちに関わっている。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6					
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	1	5	専門性が高い人が立案する為、一定の水準を担保できている。その反面、その他の指導員の意見が反映されにくいところもあります。			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6					

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		申し送り表などを活用しており、パート職員にも重要なことが確実に伝わるようにしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		6		常勤勤務者のみが当日の振り返りを行ない、後日に共有しています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6			学校活動の補助的な活動内容が多いため、余暇や地域連携などが少ない。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	5		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6			学校の方針として保護者を介して行事等の予定を知らせるように周知しているところもあります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		6		現在は発達検査の結果や保護者様からの聞き取りのみですが、申送りの書面等があれば活用できると思います。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		6		利用児が中学3年生までなので、成人の福祉事業所への引き継ぎがない状態です。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		6		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		6		グレーゾーンに該当する児童の場合、障がい児通所施設の一員として、交流することを望まないケースもございます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		6		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			日々の療育内容の説明が不十分なところもあり、面談時にまとめてお伝えしています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		6		研修等の情報提供は増やしていきたいと考えております。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		6		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		6		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2		ご利用者の中には福祉サービスを利用していることを、公にたくない方もおり、何が最善なのかをしっかりと検討していきたいです。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			ホームページにマニュアルを掲載していますが、周知は十分でないかもしれません。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			実施日に利用児全員が参加できないので、実施日の工夫を要します。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6			医師の指示書そのものを確認してはおりませんが、保護者様からの指示通りに対応しています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			ホームページに安全計画やマニュアル等を掲載していますが、周知は十分でないかもしれません。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		申し送り表を活用しており、パート職員にも重要なことが確実に伝わるようにしています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		合理的配慮の研修を充実することで、不適切な指導の軽減に役立っていると思われます。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6				